

高山病予防薬（ダイアモックス）の服用方法

概ね標高 2,000 メートルを越える高地に滞在する場合、高山病に注意しなければなりません。高山病は、頭痛や吐き気といったいわゆる山酔いだけでなく、重症になると高地脳浮腫、高地肺浮腫などに進行してしまふ場合があります。

症状は年齢や体調などによって変わることがあるので、以前大丈夫だったからといって油断してはいけません。また過労や飲酒も高山病のリスクを高めることから注意が必要です。

高山病の予防として、ダイアモックスという錠剤を「高地に到着する前日から、到着後 3 日後までの 4 日間内服」する方法があります。ダイアモックスは 1 錠が 250mg ですが、これを 1 回 125mg (0.5 錠) で 1 日 2 回朝夕に内服します。4 日間以上滞在する場合でも、徐々に体が順応し、予防の内服を止めた後でも症状は出現しにくくなります。

また予防の有無に関わらず高山病の症状が見られた場合には、上記のダイアモックスを 1 回 250mg (1 錠) で 1 日 2 回朝夕に内服することで治療的な効果が得られます。

ただし、ダイアモックスを内服しながらも症状が悪化する場合には、躊躇せずに下山することも重要です。

高山病の予防および治療のためのダイアモックスの処方[※]は自費診療の扱いとなります。ダイアモックスは緑内障やメニエール病の治療薬として処方される薬剤であり、副作用は少ないのですがしびれなどの症状が見られることがあります。また高血圧や心臓病の治療を受けておられる方、てんかんの治療を受けている方は注意が必要です。医師の相談を受けてください。

初診料 2,820 円 薬剤料 300 円（1 錠）です。健康保険は使用できません。

診察時間は、月～金 午前 10 時～午後 1 時、午後 3 時～午後 6 時です。



医療法人社団 内科、循環器科、精神科、皮膚科

松 伯 会 山王クリニック

〒100-6125 東京都千代田区永田町 2-11-1
山王パークタワー 25 階

Tel:03(3580)5001

院長 鈴木 努